

フォレスターうじ 会報

9月第3日曜日は森林ボランティアの日です。

森林ボランティア フォレスターうじ ホームページ:<https://forester.foresteruji.org>



八月定例活動

木工体験会と森の学習会

活動日 八月十八日(日) 晴

活動時間 九時三十分〜十三時三十分

活動場所 天ヶ瀬森林公園

参加者 十一名

今日は朝からジリジリと暑い日となりました。暑さのせいかな参加者はいつもより少ないメンバーでしたが、早めに集合して活動開始。

今日は、八月三日のアルプラザ宇治東で行った親子木工教室で作成したレーシングカーを、会員も作ってみようという木工体験会でした。まずは部品づくりから、設計図にある型紙に合わせて木材に鉛筆で線を書き、線に沿って木材をノコギリで切ります。木材の縦横に対して斜めに切るためには、万力で木材をしっかり固定して線に沿って切る必要がありますが、これがやってみると難しいことが分かります。切った後はヤスリで角を落としとして仕上げます。組立は、既にできている部品を使って一台をみんなで作製しレーシングカーが完成。実際に作ってみると手間が非常にかかることを実感できました。

昼食後は、大屋根休憩所に集まり、森の学習会を行いました。林会長から森林や公園の機能などの説明の後、フォレスターうじの活動について意見交換を実施。山歩きが好きな人のために、公園の散策ルートや眺望ポイントの整備を行う必要があります。月一回の定例会だけでは活動が足りないのでは、参加可能なメンバーで臨時活動を行うことも検討要。また全体への連絡は、LINEグループを活用することで効率よく行うことができる、など。今後の活動に向けた有意義な時間となりました。(記 田中 一夫)



8/18 フォレスターうじの木工体験会
子どもも大人も楽しめる木工を目指して



九月第三日曜日は

森林ボランティアの日

(国土緑化推進機構)

天ヶ瀬森林公園で、フォレスターうじと一緒に地球温暖化防止の森林保全活動を体験しませんか。ご興味のある方はフォレスターうじ事務局までご連絡下さい。いっしょにいい汗をかきましょう。

八月臨時活動

アルプラザ宇治東・木工体験会

親子で作ろう! 「ゴム動力で動くレーシングカー」

活動日時 八月三日(土) 九時半〜十四時半

活動場所 アルプラザ宇治東

参加者 三階ボーリング場前広場 (晴)

体験者 会員六名 アルプラザ宇治東二名

小学生以下の親子十六組五十名

アルプラザ宇治東から木工体験会の協力依頼があり、臨時活動として引き受けることになった。その内容は五月の役員会で林会長と久保田会員に一任された。何をやるかについては会長の意向もあり動くものとし、今回はレーシングカーとなった。色々なスタイルが考えられる中、外部からの依頼ということもあり、作って喜ばれるような格好良いものをと幾度か設計を繰り返した。そのため部品点数も多くなってしまったが、一時間で作品を完成させなければならないことから、六月と七月の定例活動日に活動の一環として主要な部分の加工を行った。竹田会員には手間のかかる車軸の孔開け作業を別の日にしていただいた。これらの前もっての準備によって、ノコギリとカナズチを含む簡単な作業を体験することで作品を完成させる段取りができた。

当日は午前十一時からと午後一時からの二回に分けて体験会が行われた。いずれも開始時刻の少し前にアルプラザ側の受付があり、各八組の親子が参加された。木材による環境対策についての会長の挨拶、久保田会員による作業の進め方の説明の後それぞれ製作に取り掛かった。ノコギリもカナズチも初めての子どももいたが、会員がそれぞれの組を担当し熱心に指導したこともあり、体験者全員けがもなく無事時間内にレーシングカーを完成させることができた。床で実際に動くのを確かめて満足した様子であった。

準備にはそれなりの時間と労力を要したが、体験者の皆さんの満足した表情にその努力も報われた感じがある。

参加していただいた会員の皆様ご苦労様でした。

(記 久保田敏弘)



8/3 このレーシングカーを制作
長さ 205×幅 106×
高さ 75mm
(写真 久保田)

8/3 「親子で作ろう！
レーシングカー」
アルプラザ宇治東の
木工体験会の様子
(写真 久保田)



エッセイ

木づかいで環境対策

(アルプラザ宇治東・木工体験会において)

林 幸広

木は光合成により二酸化炭素を吸収して酸素を放出し、炭素を蓄えます。木は「炭素の缶詰」のようなものです。木材の重量の約50%が炭素です。炭素の重量44/12が吸収した二酸化炭素の重量に相当します。

木材を利用することで、二酸化炭素を炭素として貯蔵することができます。木づかいで環境対策ができます。

二酸化炭素1kgは体積にすると約509ℓです。これは500mlのペットボトル約1000本、サッカーボール約100個の体積に相当します。

木造の家は一戸あたり20〜30㎡の木材を使用します。木材の平均的な重さを350kgとし木材の量を25㎡とすると、

木造の家の炭素の固定量は

25㎡×350kg÷2=4375kg

二酸化炭素に換算すると

4375kg×44/12=16041kg (約16t)

ペットボトルに換算すると約1633万本分になります。

木のレーシングカーの重さを200gとすると、

200g÷2=100g (炭素の量)

100g×44/12=367g (二酸化炭素の量)

367g÷1000×509ℓ=186ℓ

ペットボトル約370本分になります。

みんなで木材を利用して、地球温暖化防止の環境対策に取り組みましょう。

(参考：森林・林業学習館・木づかい運動・木の魅力・森林の生態など)

今後の活動・行事の案内

令和六年十月以降の予定です。ぜひ、ご参加ください。

十月定例活動

十月二十日(日) 天ヶ瀬森林公園

・天ヶ瀬森林公園の整備

十月特別活動

十月六日(日) アクトパル宇治

・アクトパル秋まつりに協力(どんぐりプロジェクト)

十月二十六日(土) 宇治橋通り商店街

・宇治橋通りわんさかフェスタに協力(木工体験、他)

十月臨時活動

十月二十六日(土) 宇治田原町御林山

・ユカ・コーラの森に学ぼうに協力(トンボ作り体験)

フォレスタージュじからのお報せ

フォレスタージュじはいつでも会員募集中。

先ずは一日体験からどうぞ。事務局までご連絡ください。

入会金 千円 年会費 二千円

活動日 毎月第三日曜日

活動場所 天ヶ瀬森林公園

編集後記

十月、十一月は活動予定が目白押しだ。嬉しい反面、やりくりが大変。会員だけでなく、市民の方々にスタッフとして参加してもらい、そしてそのまま会員になってもらえたらと思う。

(会報担当 木曾 宗統)

(写真担当 田中 一夫)

森林ボランティア フォレスタージュ

事務局

宇治市折居台二丁目一―五

木曾 宗統 方

TEL 〇九〇―九二七〇―〇七六三

